

第10回通学方法検討部会結果概要報告書

スクールバスルート検証後の意見交換(1月16日(水)実施:宮城野小学校会議室)

* ルート検証:7:50~12:20 意見交換:13:30~15:20

出席者

代表:奥村箱根小学校校長、勝俣宮城野小学校教頭

構成員:松下(温小PTA)、根岸(宮小PTA)、岡野(箱小PTA)

町 :学校教育課学校統合推進班 木邊、大津、関田

1 ルートの確認について

(1)ルート①

- ア 出発地点である「みどりの村」は、来年度該当児童が不在となることから削除する。
- イ 上強羅入口バス停としていたが、該当児童が1世帯3名であることから、住居の付近を乗降場所とした。(川崎大師柏友荘駐車場入口)
- ウ 彫刻の森・ニノ平については、登下校ともに既設のバス停を利用する。
- エ 強羅入口については、公衆トイレ駐車場は使用せず、既設のバス停を利用する。
- オ 「今までケーブルを利用していた児童が当該スクールバスの利用を希望した場合は利用ができるのか」との質問があり、「利用可能」と回答したものの。

(2)ルート②

- ア 姫の水における集合場所は町道温2号線突き当たり(三叉路)付近とする。
- イ 宮ノ下駐車場について、下校時は既設の「宮ノ下温泉」バス停とする。
- ウ 大平台地区においては、姫の水と大平台の2箇所を乗降場所としているが、災害時の道路状況によっては、どちらか一箇所となる場合もある旨を地区保護者に伝えるもの。

(3)ルート③

- ア 強羅駅(駅下バスターンテーブル付近カーブミラー後寄り)に、集合場所の表示(ラインを引く・ラインテープを貼る・カラーコーンを置く等)をできないかとの要望があり、当該地が登山鉄道の管轄であることから、登山バスからこの旨聞いてもらうこととした。

(4)ルート④

- ア 元箱根における乗降場所を伊豆箱根バスの「元箱根」としたいことから、その旨町から伊豆箱根バスへ依頼することとした。

2 時刻設定について

(1)現在各乗降場所に一律3分の停車時間を設定しているが、バス停の設置状況により3分間の停車が渋滞を引き起こすこともあるため、時刻設定を次の表示としたもの。

- ア 今まで「着時刻・発時刻」としていたものを一般のバス停と同様に「通過予定時刻」とし、児童に配布する「乗車の心得」には、「集合は通過予定時刻の5分前とする」旨明記する。
- イ 時刻については別紙のとおり。
説明会(2月4・5日開催)時に、今回のルート検証結果を踏まえた資料を配布するものであるが、各乗降場所の人数は掲載しない。

3 その他

- (1)スクールバス添乗員について、平成20年度予算に要求してあるが決定ではない。しかし、予算が決まるのが3月議会であり、その後の募集では間に合わないことから、募集については1月末の回覧で周知する予定である旨お知らせしたものの。
- (2)最近のニュースで、バス運転手が風邪薬を服用して運転したところ、意識を失い運転ができなくなった事故があったので、くれぐれも注意するよう伝えて貰いたい。(バス運行業務委託仕様書に類似項目の記載あり)

第10回通学方法検討部会結果概要報告書

(3) 児童と保護者を対象とした試乗を2月末には実施したい旨の要望があったことから、至急事業者と相談することとした。(本件については、当初3月中旬頃のスクールバス実車による実施を予定していたが、学校行事等の関係から2月中実施の要望があったものである。したがって、実施にあたっては実車ではなく同等のバスを使用することとなる。)

(4) 各乗降場所後との児童の把握を兼ねた「登校班名簿」を現学校区毎に作成することとした。

4 12月5日開催の通学方法検討部会時に質問のあった事項について

(1) 別紙のとおり

※A-2中「警戒宣言発令」は「注意情報発令」に変わったのではないかとの指摘があったため、登山バスに確認することとした。

【会議資料】

■ 第2回スクールバス運行ルート検証行程

■ 前回会議(12/5)後における交通事業者との確認(概要)